〔症例〕

| NO. 性・ 使用理由 (合併症) 投与期間 経過及び処置 1 男 胆管炎 (胆管癌) 1日間 | | 患者 | | ᅧᄆᆤᄮᆮᆗ | 副作用 |
|--|-----|------|--|----------------|---|
| 70代 (胆管癌) 1日間 ↓ | No. | 1 .— | | 1 日投与量 投与期間 | 経過及び処置 |
| | 1 | | | 1日間 | 思者背景: 3年前に胆管癌の手術施行、術後再発性胆管炎で複数回の入院歴あり、本 剤による胆管炎の治療歴もある。胆管癌化学療法中に胆管炎再燃を認めた 為、再度本剤による治療を開始した。 投与開始日(投与中止日) 本剤の投与直後に皮疹と掻痒感を訴え、その 後心肺停止に至った。心肺蘇生術、電気的除細動を繰り返したが反応なく、 V-A ECMOを確立しECPRを施行した。自己心拍再開を得られないまま12 誘導心電図上aVRのST上昇を認め、緊急CAGを施行した。冠動脈 3 枝に びまん性の血管攣縮、造影遅延を認めたため、血管拡張薬の冠動脈投与に よって再開通させ、IABPを挿入後に自己心拍再開となった。 投与中止1日後 V-A ECMO、IABPによる循環補助にも関わらず多臓器 |

臨床検査値

| | 投与開始日 |
|------------------|--------|
| Peak CK (U/L) | 19,378 |
| Peak CK-MB (U/L) | 1,041 |

併用被疑薬:情報なし 併用薬:情報なし